

# 第69回新潟県民福祉大会 開催要綱

## －母子及び父子並びに寡婦福祉法施行55周年記念－

### 1 趣 旨

近年、少子高齢化や核家族化など、社会福祉を取り巻く環境は急速に変化しています。また、家族や地域の支え合いが希薄化し、孤独死や虐待の増加など、地域社会の課題が多様化・深刻化しています。

このような中、社会福祉法人制度改革等により、子ども・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現が求められています。

第69回大会では、こうした情勢を踏まえながら、「母子及び父子並びに寡婦福祉法施行55周年」を記念して、これまで多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰し一層の活躍を期待するとともに、本県社会福祉の更なる充実を目指す機会として開催いたします。

### 2 期 日

令和元年10月29日(火)・30日(水)

### 3 会 場

期 日	会 場	日 程
■ 令和元年10月29日(火) 【研究集会】	南魚沼市民会館 (南魚沼市六日町865)	受付開始 12:15 開 会 13:00 閉 会 16:00
■ 令和元年10月30日(水) 【式典・記念講演】	南魚沼市民会館 (南魚沼市六日町865)	受付開始 8:30 開 会 9:20 閉 会 12:00

### 4 主 催

新潟県、新潟県社会福祉協議会、新潟県共同募金会  
南魚沼市、南魚沼市社会福祉協議会

### 5 後 援 (順不同)

新潟県市長会、新潟県町村会、新潟日報社、朝日新聞新潟総局  
毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局  
共同通信社新潟支局、時事通信社新潟支局、NHK新潟放送局  
BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

## 6 研究集会

### ▶ 第1研究集会

『高齢期における健康で明るい日常生活のために

～介護予防とフレイルの関係について～』

高齢社会の到来においては、高齢者世帯の増加に伴い、地域での孤立や要介護リスクの高い高齢者が今後更に増えていくことが懸念されます。

豊かな長寿社会の実現に向けては、官民一体となり健康寿命の延伸や要介護リスクの低減などを推進していくとともに、高齢者が健康で地域社会とのつながりを維持していくことの重要性について改めて確認する必要があります。

高齢者の自立支援、重度化防止に向け、高齢期を豊かに生きるための方策について、県内における取組事例やその課題を共有するとともに、専門家からの研究成果の最新情報や先進事例等を学び、実効ある高齢者施策を考えます。

役 割	所属・役職	氏 名
コーディネーター	新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 教授	佐藤 敏郎
シンポジスト	新潟市福祉部地域包括ケア推進課 課長	関 智雄
	新潟県栄養士会栄養ケア・ステーション コーディネーター	折居 千恵子
	社会福祉法人南魚沼市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター	小熊 美佐子

### ▶ 第2研究集会

『誰もが孤立することなく、安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指して

～様々な生きづらさを抱える人々への支援と関係者の繋がり方について考える～』

少子高齢社会が急速に進行する昨今、8050問題や児童虐待・児童の貧困、障がい者の社会参加、幅広い年代の引きこもりの問題等が深刻な課題とされており、社会的に孤立・孤独を感じて、地域の中で生きづらさを抱える人々への支援や居場所づくり等が急務とされています。

誰もが安心して暮らせる地域共生社会をめざす一方、現実の地域にあっては、「声を出せない人々」や「今、まさに助けが必要な人」が適切な支援に繋がっていない現実があります。

そうした様々な生きづらさを抱える人々への支援の現状と地域の関係者が、複雑・多様化する諸課題をしっかりと捉えて、お互いの特性を共有し、繋がり合い、共に安心して暮らせる地域づくりをめざすための方策について考え、協議します。

役 割	所属・役職	氏 名
コーディネーター	社会福祉法人新潟県身体障害者団体連合会 常務理事	田代 健一
シンポジスト	NPO 法人 KHJ にいがた「秋桜の会」 理事長	三膳 克弥
	社会福祉法人皆幸希福祉会 理事長	山崎 美千子
	社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会地域福祉課 生活支援係 係長	佐藤 直樹

※研究集会会場等は決定次第、市町村社会福祉協議会へお知らせするとともに、新潟県社会福祉協議会ホームページに掲載します。( <http://www.fukushiniigata.or.jp/> )

## 7 参加人数及び参加費

- ▶ 参加人数：約1,000名 ▶ 参加費：一人1,000円

## 8 参加申込及び参加費納入

- (1) 参加希望者は、別紙「参加申込書・参加申込名簿」に必要事項をご記入の上、参加費を添えて住居地の市町村社会福祉協議会へ9月6日(金)までにお申し込み下さい。

参加申込を受けた市町村社会福祉協議会は、「参加申込書・参加申込名簿」を取りまとめの上、大会事務局へメールにより9月17日(火)までにお申し込み下さい。

- (2) 参加費は、大会開催後に別紙「参加人数報告書」を大会事務局に提出するとともに11月15日(金)までに下記口座へ納入して下さい。

金融機関・支店名	第四銀行 県庁支店	種別・口座番号	普通・1253042
口座名義	社会福祉法人新潟県社会福祉協議会		

- (3) 研究集会の参加希望については、会場の都合により調整させて頂く場合があります。
- (4) 県知事表彰、県社会福祉協議会長表彰、県共同募金会長表彰を受けられる方は、参加費免除となります。

### 【大会事務局・問い合わせ先】

社会福祉法人新潟県社会福祉協議会 総務管理課内 第69回新潟県民福祉大会事務局  
〒950-8575 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 3階  
TEL:025-281-5520/FAX:025-281-5528/E-Mail:y-kiyokawa@fukushiniigata.or.jp  
ホームページ URL:<http://www.fukushiniigata.or.jp/>

## 大会次第

### ■令和元年10月29日（火）

- ▶ 研究集会 [開場・受付 12:15~13:00]
  - ・シンポジスト等打合せ 11:30~12:30
  - ・研究集会 13:00~16:00

### ■令和元年10月30日（水）

- ▶ 式典・記念講演 [開場・受付 8:30~9:20]  
〈第1部〉式典 9:20~10:10

(1) 挨拶	新潟県社会福祉協議会会長 新潟県知事 南魚沼市長
(2) 表彰	新潟県知事表彰 新潟県社会福祉協議会長表彰 新潟県共同募金会長表彰
(3) 祝辞	新潟県議会議長
(4) 祝電披露	
(5) 被表彰者代表謝辞	
(6) 閉式挨拶	新潟県共同募金会会長

〈第2部〉記念講演 10:30~12:00

- 講師 フィットネスインストラクター 西本 真寿美 氏
- 演題 「いつでも・どこでも手軽にできる身体づくり」

### 【記念講演講師プロフィール】

京都府出身、日本体育大学卒業

大学卒業後は同大学体操 I 研究室研究員や NHK「くらしの情報」で健康づくりの講師としてご活躍。

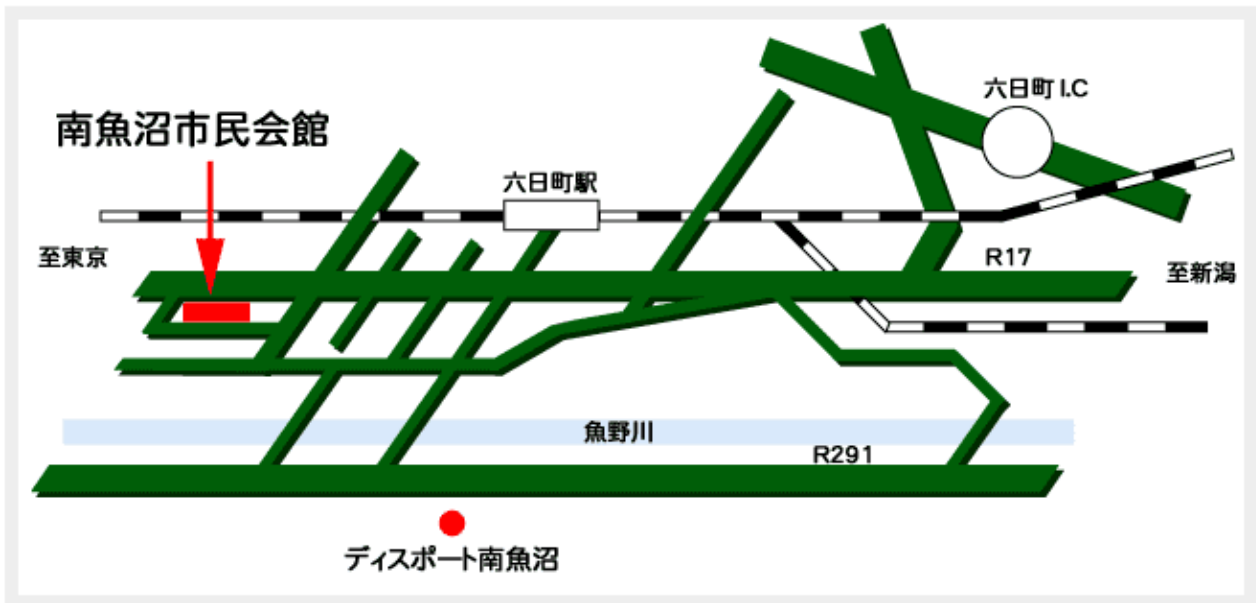
有限会社トータルフィットネス企画 PURE 取締役

関西弁まじりのユーモア溢れた話術、身体を動かしながらの実践的健康指導は、爆笑の連続。会場がひとつになって盛り上がり誰もが明るく楽しい気持ちになると好評。

自身もホノルルマラソンで 17 回も完走しており、日頃から積極的に体を鍛えている。

## 会場周辺地図

### 南魚沼市民会館



#### 電車の場合

最寄駅 JR／上越線六日町駅下車 徒歩 10 分

- ・東京方面 上越新幹線越後湯沢駅—在来線（上越線）—六日町駅  
（越後湯沢駅から 車約 30 分）
- ・新潟方面 上越新幹線浦佐駅—在来線（上越線）—六日町駅  
（浦佐駅から 車約 20 分）

#### 車の場合

最寄 I.C／関越自動車道六日町 I.C

六日町 I.C から国道 17 号線に出て東京方面へ直進。

歩道橋の信号を左折し 100m 先を右折。(I.C より約 10 分)



※車でお越しの場合、国道 17 号線から、直接はいることは出来ません。左記の拡大地図を参照願います。

### 南魚沼市民会館

住所：南魚沼市六日町 865 番地 電話：025-773-5500